

世界史 B 確認テスト NO2

ルネサンスとは（1 普遍 ・ 再生 ・ 永遠 ）という意味であり、（2 ）の強い影響のもとにあった中世の文化にくらべ、人間個々の個性を（3 尊重 ・ 否定 ）しようとした文化運動であった。

ルネサンスが最初に始まったのは、（4 地中海貿易 ・ 産業革命 ）で発展したイタリアであった。さらにその中心となった都市が（5 ）であった。（5）では大商人の一族である（6 ）家が芸術家達を保護したため、文化が栄えた。その後ルネサンスの中心都市はローマに移った。ローマでは（7 ）が芸術家達の保護者となった。しかし、イタリアでは地理上の発見によって（8 農業 ・ 商業 ）が衰退してしまい、さらに神聖ローマ皇帝とフランス王による（9 ）戦争によって国土が荒廃し、ルネサンスの中心は西欧諸国へと移っていった。

次にルネサンスの具体例を見ていきたい。まず、文学ではダンテが「神曲」を（10 ）語で書いた。絵画では「最後の審判」を描いた（11 ）や「モナリザ」を残した（12 ）が有名である。またラファエロは（13 風景画 ・ 聖母子画 ）を得意とした。また、イタリア以外ではまず、ネーデルラントで（14 ）が「愚神礼讃」を著し、聖職者を（15 賞賛 ・ 批判 ）した。ブリューゲルは（16 ）を題材として描いた。（17 _____）では「ユートピア」を著した（18 ）、
「リア王」を著した（19 国名 ）が登場した。さらにスペインではセルバンテスが（20 ）を書いた。

最後に技術・科学分野では、ドイツの（21 ）が活版印刷を発明した。またポーランドの（22 ）が（23 天動説 ・ 地動説 ）を唱え、イタリアのガリレイも同様の主張を行ったが、（2）から説の撤回を強要された。その際、「それでも、（24 地球 ・ 太陽 ）はまわっている。」という言葉を残したと言われている。

※教科書だけでわからないものはタペストリーの P158 ～ P161 を参照

評価

年 組 番

(不正解 1 個まで A、3 個まで B、以下 C)